

主要地方道愛知川彦根線踏切除却工事（稲枝踏切）の変更について

(事業概要)

主要地方道愛知川彦根線は、愛荘町の国道8号交差点を起点とし、彦根市の湖周道路(主要地方道彦根近江八幡線)へ至る湖東地域南部を横断する幹線道路。

「稲枝・彦富工区」は、幅員狭小で自転車歩行者道が未整備であるため、工区延長約1km区間の整備を行うものである。

工区中央付近にあるJR琵琶湖線の踏切除却を行うべく、下記のとおりJRアンダーボックス工事を西日本旅客鉄道に施工委託しており、今年度工事が完了するところ。

(工事概要)

1. 工事名： 東海道本線稲枝構内柳川街道架道橋新設工事
2. 工事場所： 彦根市稲枝町～彦富町
3. 工事概要： 延長49.5m
横断函渠工20.5m、側道函渠工6.0m、U型擁壁工23.0m
4. 契約金額： 変更前：2,439,182,000円
変更後：2,377,848,000円
5. 変更理由： 列車運行状況に応じた軌道監視費用の減額
施工区分の見直しによる減額
6. 契約工期： 自：平成19年6月22日 至：平成25年3月31日
7. 契約の相手方： 西日本旅客鉄道株式会社 取締役兼常務執行役員
近畿統括本部長 長谷川 一明

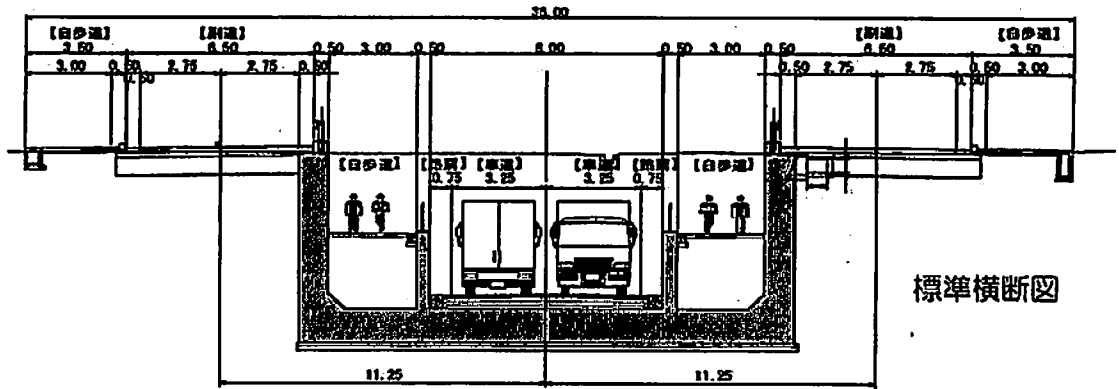
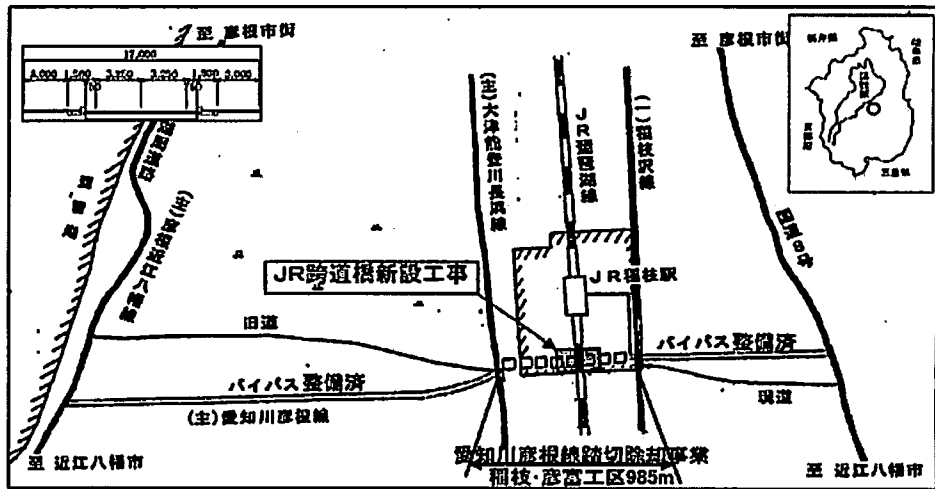
(工事の状況等)

- ・現在、函体およびU型擁壁工の施工が終わり、本体工事はほぼ完了したところ。

(変更概要)

- ・列車の安全運行のため必要となる軌道監視について、軌道の狂いを測定する軌道監視、計測管理は、列車の異常な動揺がなかったため減額する。
- ・支圧壁の撤去については、隣接する県施工区間の工事で行う方が効率的で経済的にも有利であることから、JR施工からは廃工とし県が施工することとする。

事業概要(愛知川彦根線(稻枝・彦富工区))



完成イメージ

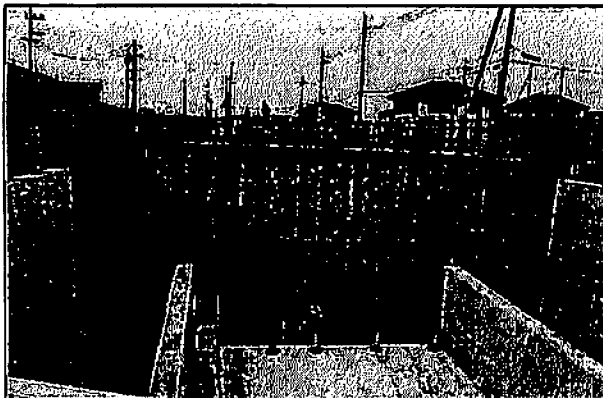


迂回路

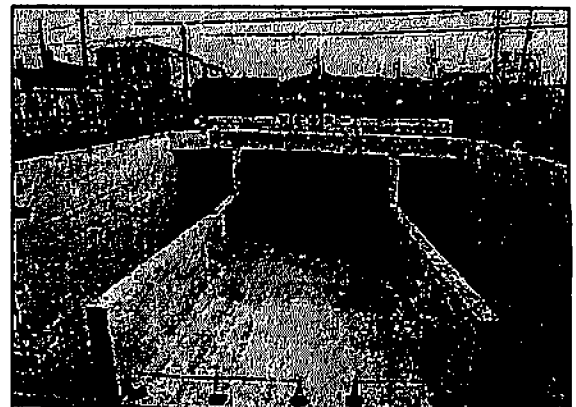


施工状況

発進側立坑(国道8号側→琵琶湖側)



発進側立坑(琵琶湖側→国道8号側)



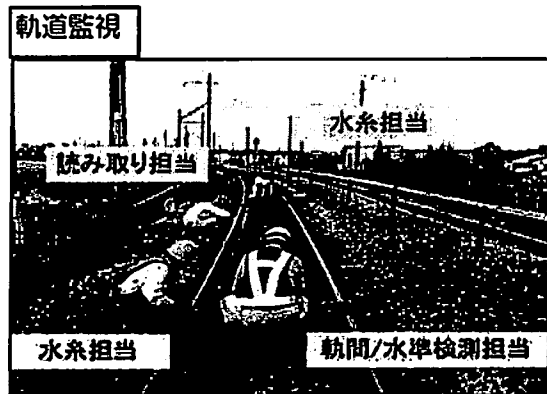
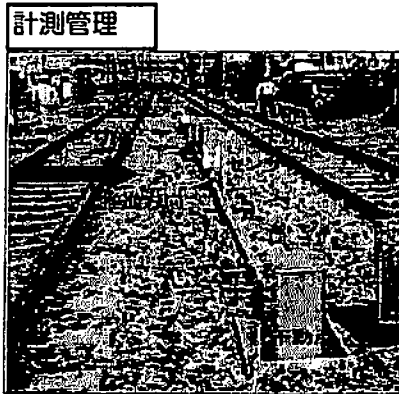
■計測管理と軌道監視

○計測管理

(センサー等を用い機器による軌道の狂いを測定する)

○軌道監視

(水系、レベル、軌間ゲージ等を用い人力により軌道の狂いを測定する)



■平面図（支圧板の撤去）

